

飲酒運転は許されない犯罪です

飲酒運転は、重大な事故を招く危険性が著しく高くなります。

- ・ 飲酒は少量であっても、判断力や運動機能等の低下を招きます。
- ・ 体からアルコールが抜けるまでには、予想以上に時間がかかります。
- ・ 自らの行動を律し、お互いに声をかけ合い、節度ある行動を心がけましょう。

知っていますか？ 体からアルコールが抜ける時間

缶ビール3本を23時まで飲んだ場合、**翌朝の8時でもまだアルコールが残っている**可能性があります。

◆ 1単位のお酒を飲むとアルコールが抜けるまでに約4時間かかります。

2単位では約8時間、3単位では約12時間、
4単位では約16時間かかります。

※体重約60kgの成人男性の場合。

※時間は目安ですので、体質や性別等により個人差があります。

1単位のアルコール（純アルコール20gを含む酒量）

ビール：500ml 日本酒：1合 ウイスキー：60ml
ワイン：200ml チューハイ：350ml 焼酎：100ml

翌日の運転、飲酒運転になっていませんか!?

出典：政府広報オンライン「気づかず飲酒運転 意外と知らない お酒が抜ける時間【字幕付】」

飲酒運転の代償

- ・ 自転車を含め**飲酒運転**は原則**懲戒免職**です。
- ・ 飲酒運転者への**車両提供、同乗行為等**も**懲戒処分**の対象です。
- ・ 被害者とその家族の人生、あなたの家族の**人生を壊します**。
- ・ **児童生徒**の気持ち、**同僚**からの**信頼に対する裏切り**です。

飲酒運転を起こさないためにできること

- ・ 各学校で飲酒運転の根絶のための**ルール作り**をしましょう。
- ・ 飲酒を伴う会合には、原則**車などで行かない**ようにしましょう。
- ・ 飲み会の前はみんなで**交通手段の確認**をしましょう。
- ・ 事前に**ハンドルキーパー**の設定をしましょう。・・・等々
※ハンドルキーパー：グループで飲食店などへ行く場合に、お酒を飲まない人

飲酒運転はしない、させない、許さない!!